

在関西政府機関等と関西広域連合構成府県市の連携・協力の状況について
(総務省統計局 統計データ利活用センター)

※情報提供等した取組のうち、連携・協力の場として活用されたものについては内容を備考欄に記載

(1)講習会・研修会(講師としての招聘や企画の相談など)

団体名	内容	実施状況等	次年度の予定 (名称、時期等)	備考 (今年度分)
滋賀県	EBPMに関する講演会	「行政におけるEBPMへの取組について」 日時:令和元年11月14日15～17時 場所:県庁会議室 参加者:県・市町職員54名出席)	未定	講師:総務省統計局統計データ利活用センター谷道センター長
京都市	データサイエンス・統計リテラシー研修(例年1月ごろに本市職員向けに実施)	実施日:令和2年1月10日 場所:市役所会議室 参加人数:132人 内容:EBPM等データ活用の意識が高まってきている社会背景を踏まえ、市職員向けにデータの役割、分析に必要な考え方や基礎知識、役に立つ統計情報の所在や具体的な活用事例、さらにはデータサイエンスを巡る最新の動向等を紹介。	次年度以降も同内容で実施予定	講師(一部):統計データ利活用センター谷道センター長
大阪市	・本市職員向けの時間外自己啓発研修 内容:統計データを正しく読み、それらを用いて政策を考える。また、収集して実態を把握するための基本・基礎にかかる研修 時期:今年度12月～1月ごろ	日時(参加者数(予定)): 【講義編】令和2年 1/22(水)(120名) 【実践編】令和2年 1/31(金)、2/4(火)(両日もとも28名) 場所:大阪市職員人材開発センター 内容:EBPMに関する基本知識・スキルの習得	本市職員向けの研修 (内容は統計分析、ビッグデータ分析、EBPMの推進等のテーマで検討中)	研修内容等について統計データ利活用センターに相談
大阪府	統計データの重要性や統計データを活用した政策立案事例等に関する講義	令和2年度に部局等研修「EBPMに資する統計データ利活用」(仮)を実施予定	実施予定時期:令和2年5～6月(約4時間) 実施場所:大阪府庁咲洲庁舎内 受講対象:大阪府職員、大阪府内市町村職員等	
奈良県	県、市町村職員向け統計研修の内容、講師についての情報提供、相談	令和2年度以降を予定	アンケート調査に関する研修の講師選定に関して相談を実施予定。(開催時期未定)	
大阪市	庁内研修講師(受講対象者はマネジメント層を想定)	未定	実施時期等は未定	
堺市	本市職員の統計利活用スキルをアップするために研修会等についての相談	未定	実施予定はないが、検討中。	

(2)行政課題解決やデータ利活用事例に関する指導・助言等

団体名	内容	実施状況、内容等	次年度の予定 (名称、時期等)	備考 (今年度分)
大阪市	データ分析を志向する原課(データ提供課)との打合せに対するスーパーバイズ	日時:令和元年11月27日 内容:本市の持つデータ利活用について原課職員を交えて外部有識者と意見交換	データ分析を志向する原課(データ提供課)との打合せに対するスーパーバイズ	統計データ利活用センター職員が参加
大阪市	庁内におけるデータ活用推進・データ分析を想定した場合の国データの活用方法に関する助言	日時:令和元年11月7日 内容:統計マイクロデータの利活用方法等について相談	庁内におけるデータ活用推進・データ分析を想定した場合の国データの活用方法に関する助言	相談先:統計データ利活用センター
兵庫県	公的マイクロデータの集計や分析方法について情報交換及び分析手法等について助言	未定	分析事案が生じた場合、随時	
徳島県	統計データ利活用推進事業を利用したEBPM推進事業	令和2年度を予定	未定	
滋賀県	県および国が保有する滋賀県に関するデータの集約化について(滋賀県版e-Statの構築について)	未定	未定	
滋賀県	・小・中学校で実施している統計出前授業で使用するテキスト作りのアドバイス ・小学生が統計の重要性を理解してもらうための、身近でわかりやすい統計の活用事例の紹介 ・「キッズすたっと」の活用事例の紹介	未定	未定	
鳥取県	統計データ利活用センターとの連携による県職員や市町村職員への統計データの利活用支援等	実施せず	現時点では実施予定なし	

(3)データ利活用センターへの相談や連携した取組が始まっているもの

団体名	内容	実施状況、内容等	次年度の予定 (名称、時期等)	備考 (今年度分)
滋賀県	現在、滋賀大学データサイエンス学部と連携して、行政課題等についてEBPMモデル研究事業を実施しているが、同事業への参画・協力の可能性について	EBPMモデル研究事業の研究会・ワーキンググループを開催	未定	総務省統計局統計データ利活用センター職員がオブザーバーとして出席
大阪府	令和元年10月に高齢者に対して、生活実態と介護保険サービス等に関する意識調査を実施。調査結果分析について相談	調査結果集計後(2~3月頃)、集計結果を報告予定。	なし(令和元年度内に完結予定のため)	令和元年7月2日に利活用センターへ意識調査に関する初回相談済

兵庫県	次期「兵庫県地域創生戦略」策定に向けた課題分析に関する指導、助言	第1回兵庫県戦略的データ活用検討委員会を開催(R1.7.2)し、次期「兵庫県地域創生戦略」の策定に向けた分析項目について検討	未定	
奈良県	県、市町村職員向け統計・データ活用事例発表会「奈良スタートイベント」の基調講演の講師選定に当たっての候補者に関する情報提供	統計活用事例発表会「奈良スタートイベント」の基調講演の講師選定に関し相談。 日時:令和2年2月28日 講師:東京大学空間情報科学研究センター 秋山 祐樹 場所:奈良公園バスターミナル	「奈良スタートイベント」の基調講演の講師選定に関し相談を実施予定。(開催時期未定)	統計データ利活用センターへ相談

※上記の表は政府機関等との地方創生推進会議(第2回)の整理に基づいて作成

※ここには記載していないものの、和歌山県は今後とも連携した各種取組を推進する予定

